

京都女子大学 栄養クリニック

活動報告書

第 1 号
2008年度

京都女子大学
栄養クリニック

活動報告書

第 1 号

はじめに	1
栄養クリニックの開設にあたり	2
行事報告	
京都女子大学栄養クリニック開設記念公開講座	3
一般市民を対象とする「料理教室」	8
食卓の癒しを演出する「テーブルコーディネート教室」	12
栄養相談・食生活アドバイス	14
管理栄養士等の専門職を対象とする「研究会」	15
炎症性腸疾患（IBD）料理教室	17
卒業生のための生涯学習講座	19
京都女子学園における食育活動——附小ランチ——	22
大学祭での栄養アセスメント・栄養相談	29
大学地域連携事業「健康づくり講座」	32
平成20年度事業・取材報告	34
平成20年度広報活動報告	37
京都女子大学栄養クリニック開設記念公開講座（講演内容全文）	39
京都女子大学栄養クリニック規則	49

平成20年度事業・取材報告

月日	タイトル	開催	報道	参加スタッフ
6 / 24(火)	第1回バッククッキング研究会	主催		木戸・中山・高岡・小川
6 / 30(月)	報道関係者対象の京都女子大学栄養クリニック施設紹介と栄養アセスメント体験	主催	○	田中・木戸・樹山・小川
7 / 1(火)	京都女子大学栄養クリニック開所式	主催		田中・木戸・中山・宮崎・樹山・小川
7 / 9(水)	ウェストサイズが気になる中年女性のための健康クッキング	主催		木戸・中山・宮崎・樹山・小川
7 / 15(火)	東山区民による栄養クリニック体験	依頼	○	木戸・中山・高岡・小川
7 / 16(水)	ウェストサイズが気になる中年女性のための健康クッキング	主催		樹山・小川
7 / 22(火)	第1回テーブルコーディネート講座 ～美味しい食環境のデザイン～	主催		木戸・中山・高岡・小川
7 / 26(土)	IBD（炎症性腸疾患）患者のための料理教室	主催		木戸・中山・高岡・小川
8 / 7(木)	リビング新聞社「夏ばて予防食生活」取材	依頼	○	木戸・中山・樹山・高岡・小川
8 / 11(月)	毎日新聞取材「メタボ対策 3回シリーズ」	依頼	○	田中・木戸・中山・宮崎・樹山
8 / 20(水)	KBS京都ラジオ出演	依頼	○	木戸・中山・樹山・小川
8 / 21(木)	真夏の本格スペイン本格クッキング『カタルーニャの思い出』	主催	○	木戸・高岡・小川
8 / 26(火)	時事通信社 大阪支社 取材	依頼	○	木戸
8 / 30(土)	第1回生涯学習『メタボリックシンドロームの病態を学ぶ』	主催		田中・木戸・中山・宮崎・小川
9 / 8(月)	本願寺新報取材	依頼	○	中山・樹山
9 / 17(水)	京都新聞取材	依頼	○	宮崎・木戸
9 / 19(金)	夏ばて回復！健康料理教室	主催		木戸・樹山・小川
9 / 20(土)	栄養クリニック開講記念出張講演と栄養アセスメント実施 「京都女子大学デリバリーエクステンション in 金沢」	依頼	○	木戸・小川
9 / 21(日)	文部科学省後援 家庭料理技能検定試験 3級実施	主催		木戸
9 / 27(土)	第2回バッククッキング研究会	主催		木戸・中山・宮崎・高岡

月日	タイトル	開催	報道	参加スタッフ
9 / 28(日)	文部科学省後援 家庭料理技能検定試験 2 級実施	主催		木戸
9 / 28(日)	栄養クリニック開講記念出張講演と栄養アセ スメント実施 京都女子大学デリバリーエクステンション in 静岡	依頼	○	中山・小川
10 / 8(水)	京都女子大学栄養クリニック開設記念公開講 座「食育のすすめ～大切なものを失った日本人」	主催	○	田中・木戸・中山・宮崎・ 樹山・高岡・小川
10 / 16・17 (木・金)	中信ビジネスフェア2008 第20回大商談会に 出展 京都女子大学栄養クリニックの活動紹 介と栄養アセスメントの実施	依頼		木戸・小川
10 / 23(木)	10月の健康料理教室	主催		樹山・小川
10 / 25(土)	第 3 回研究会「なめらか食研究会」 嚥下障害食の実演と実習	主催		木戸・宮崎・高岡・小川
10 / 27(月)	地域大学連携事業 出張講演「女性の健康と 骨粗しょう症」と骨密度測定	主催	○	田中・木戸・中山・小川
11 / 1(土)	藤花祭2008「栄養アセスメント体験&栄養相 談」	主催		木戸・中山・宮崎・樹山・ 小川
11 / 5(水)	11月の料理教室「京の霜月膳」	主催		木戸・中山・小川
11 / 6(木)	フロムページ夢ナビ 取材	依頼	○	田中
11 / 14(金)	中大連携事業「京野菜を使った調理実習」～ 京の食文化と伝承～	共催	○	木戸・小川
11 / 18(火)	第 2 回テーブルコーディネート講座 ～美味しい秋を見つける食卓づくり～	主催		木戸・中山・高岡・小川
11 / 20(木)	出張講演 高齢者のための「カム囃む」講演 会	協賛		宮崎
11 / 27(木)	健康ダイエット講座 1	主催	○	木戸・樹山・小川
11 / 28(金)	出張講演 南丹船井地域学校保健会養護教員 部・冬季研修会「食育の重要性」	依頼		中山
12 / 3(水)	聖教新聞取材	依頼	○	田中
12 / 11(木)	健康ダイエット講座 2	主催		木戸・樹山・小川
12 / 16(火)	第 3 回テーブルコーディネート講座 ～新春のビュフェパーティの演出～	主催		木戸・高岡・小川
12 / 20(土)	お正月の料理講習会	主催		木戸・高岡・小川
12 / 23(火)	第 2 回卒業生のための生涯学習 ～特定保健指導のあり方と実践～	主催		木戸・中山・樹山・小川
12 / 25(木)	京都リビング新聞社取材	依頼	○	中山

月日	タイトル	開催	報道	参加スタッフ
1 / 15(木)	健康ダイエット講座 3	主催		木戸・樹山・小川
1 / 20(火)	新春の中華料理教室	主催	○	木戸・高岡・小川
1 / 24(土)	講演「さあ頭痛退治にでかけよう」	主催		田中・木戸・中山・宮崎・樹山・小川
1 / 31(土)	京都リビング新聞社取材	依頼	○	木戸
2 / 19(木)	一つ鍋で簡単につくる健康料理教室	主催		樹山・木戸・小川
2 / 26(木)	出張講演「食育の大切さ」京都市下京区役所福祉部支援課	依頼		宮崎
3 / 7(土)	出張講演 中村学園大学主催・特色G Pフォーラム	依頼		木戸
3 / 12(木)	お彼岸の手作り料理教室	主催		樹山・小川

附属小学校ランチ活動記録

日 付	タイトル
4 / 30(水)	平成20年度 附小ランチ検討委員会* (年間食育計画とランチのテーマ)
6 / 10(火)	第Ⅰ期 附小ランチ献立検討会&試食会
6 / 24(火)～7 / 11(金) (12日間)	第Ⅰ期 附小ランチ
6 / 18(水)	附小ランチ 1年生保護者試食会
9 / 3(水)	第Ⅱ期 附小ランチ献立検討会&試食会
9 / 9(火)～10 / 10(金) (12日間)	第Ⅱ期 附小ランチ
10 / 6(月)	第Ⅲ期 附小ランチ献立検討会&試食会
10 / 14(火)～10 / 29(水) (12日間)	第Ⅲ期 附小ランチ
11 / 4(火)	第Ⅳ期 附小ランチ献立検討会&試食会
11 / 11(火)～11 / 28(金) (12日間)	第Ⅳ期 附小ランチ
11 / 29(土)	附小改修竣工式 祝賀会
2 / 9(月)	第Ⅴ期 附小ランチ献立検討会&試食会
2 / 12(木)～3 / 6(金) (12日間)	第Ⅴ期 附小ランチ
2 / 23(月)	附小育友会主催「食育を考えたお弁当作り」 ※講演と調理実習(中山・樹山が参加)

*附小ランチ検討委員会メンバー：附小教頭、教諭、養護教諭、事務、法人事務室、中山、

不二家商事、(学生ボランティアリーダー、献立立案学生も出席)

個人栄養相談記録

6 件

平成20年度広報活動報告

月日	報道機関	記事見出しタイトル
7 / 1 (火)	読売新聞	防げ生活習慣病 京女大が相談所
7 / 1 (火)	毎日新聞	健康管理に最先端の研究生かす 栄養相談や料理教室 京女大がクリニック
7 / 1 (火)	朝日新聞	メタボ予防に力 栄養クリニック 京都女子大にオープン
7 / 1 (火)	京都新聞	市民に食生活、育児アドバイス 管理栄養士目指し学生実践 きょう京女大クリニック開設
7 / 4 (金)	京都新聞	食生活講座参加者募る
7 / 8 (火)	中外日報	京都女子大学が「栄養クリニック」開設 教育成果を社会にいかし研 究にも役立て
7 / 16 (水)	文化時報	「栄養クリニック」を開設 地域の活性化と学生の実践の場に 京都女子大学
8 / 20 (水)	京都ラジオ	番組電話中継出演「里見まさとの SCAN KYOTO」 熱い夏でも暖かいものを摂取する。アナタは YES? NO?
8 / 30 (土)	リビング京都	夏疲れ持ち越しナシ! 体の中をメンテナンス
9 / 23 (火)	京都新聞	栄養クリニック好評 京女大・食育や低カロリー食に対応
9 / 25 (木)	京都新聞	栄養クリニック開設記念公開講座「食育のすすめ～大切なものを失っ た日本人～」
10 / 1 (水)	本願寺新報	食生活は大丈夫ですか? 京都女子大が「栄養クリニック」開設
10 / 7 (火)	京都女子大学	京都女子大学大学通信 No.93、p. 6 ～ 7 栄養クリニック開設につい て
10 / 15 (水)	市民しんぶん東 山区版	大学地域連携事業健康づくり講座「女性の健康と骨粗しょう症」を開 催
10 / 19 (日)	北国新聞	京都女子大学デリバリー・キャンパス in 金沢 メタボを克服して豊かな人生を
10 / 20 (月)	北羽新報	食生活からメタボ対策 1日3食規則正しく、夕食は夜8時までに
10 / 21 (火)	福島新聞	くらし 野菜たっぷり、調理に工夫 メタボ対策に食生活改善を
10 / 21 (火)	山口新聞	くらしの広場 満足いくメタボ対策食 野菜たっぷり、調理も工夫
10 / 23 (木)	愛媛新聞	くらしのコラム 野菜・海藻たっぷりと メタボ予防 食事の見直し 方 専門家にきく
10 / 23 (木)	静岡新聞	メタボ対策の食生活 野菜たっぷり、調理も工夫
10 / 25 (土)	北日本新聞	くらしのコラム 脂肪少ない食材活用 メタボ対策の食生活
10 / 25 (土)	信濃毎日新聞	くらし応援のコラム メタボ対策の食生活 食材工夫野菜たっぷり

月日	報道機関	記事見出しタイトル
10/26(日)	静岡新聞	京都女子大学デリバリーキャンパス in 静岡 栄養クリニック開設記念講座 健康で豊かに暮らすために ーメタボリックシンドローム予防ー
10/28(火)	京都新聞	骨粗しょう症対策学ぶ 東山女性健康づくり講座
10/28(火)	茨城新聞生活版	くらしのコラム メタボ改善の食生活 野菜多く、油少なめに
11/6(木)	fromページ夢ナビ	「ダイエット」・「栄養」に関する話題 「管理栄養士」・「栄養士」に関する話題 「生活習慣病」・「骨」に関する話題
11/13(木)	山形新聞	メタボ対策の食生活 野菜たっぷり、調理も工夫
11/14(金)	KBS	昼のニュース番組 京女大で中学生が大学生といっしょに京野菜を使った調理実習を学ぶ
11/15(土)	京都新聞	中学生と大学生一緒に料理 京女大 会話しながら楽しく
11/16(日)	長野新聞	メタボ対策の食生活 野菜たっぷり、調理も工夫
11/17(月)	神戸新聞	くらしのコラム 野菜たっぷり油ちょっぴり メタボ対策の食生活 きのこ 海藻で満足 調理法にも工夫を
11/29(土)	リビング金沢	京都女子大学デリバリー・キャンパス in 金沢 栄養クリニック開設記念講座 メタボを克服して豊かな人生を
12月	京都女子大学	育友会報 Vol. 73. P. 4～5 栄養クリニック開設にあたって
12/18(木)	朝日新聞	進学特集 歩いて学ぶ街が教科書 近畿3大学の取組紹介 京都女子大学 栄養講座住民と学ぶ
1/24(火)	リビング京都	賢く使えばヘルシーに きちんと知りたい“油”のこと
2/7(土)	リビング金沢	賢く使えばヘルシーに きちんと知りたい“油”のこと
2/14(土)	リビング京都	意外と知らない「肥満のあれこれ」

京都女子大学栄養クリニック規則

制定 平成20年4月1日

(設置)

第1条 京都女子大学学則第59条に基づき、京都女子大学に京都女子大学栄養クリニック（以下「クリニック」という。）を置く。

2 クリニックの組織及び運営は、この規則の定めるところによる。

(目的)

第2条 クリニックは建学の精神に則り、管理栄養士の実践教育をはじめ、広く健康・栄養にかかわる学術研究を深め、その成果を学部・大学院の教育、並びに社会一般に還元することを目的とする。

(事業)

第3条 クリニックは前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 家政学部食物栄養学科における健康・栄養にかかわる実践教育・研究
- (2) 家政学研究科における実践教育・研究
- (3) 京都女子学園内における食育の推進
- (4) 市民を対象とした栄養指導・相談、啓発活動・刊行物の発行
- (5) その他、クリニックの目的を達成するために必要と認めた事業

(健康・栄養指導の種類及び料金)

第4条 健康・栄養指導等の種類及び料金については別に定める。

(クリニック構成員)

第5条 クリニックの事業を行うため次の構成員を置くことができる。

- (1) 栄養クリニック長（以下「クリニック長」という。）
1名
- (2) 栄養クリニック指導教員（以下「クリニック指導教員」という。） 若干名
- (3) 栄養クリニック指導員（非専任職員）（以下「クリニック指導員」という。） 1名（枠）
- (4) 栄養クリニック・スタッフ（ラボラトリー・スタッフ）（以下「クリニック・スタッフ」という。） 1名
- (5) 栄養クリニック研究員（以下「クリニック研究員」という。） 若干名
- (6) 栄養クリニック研修員（以下「クリニック研修員」という。） 若干名

(クリニック長)

第6条 クリニック長は、クリニック運営業務全般を統括

するとともに、クリニック構成員として栄養相談活動に従事する。

2 クリニック長は、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック長は家政学部の専任教員で、かつ医師資格を有する者の中から、家政学部長の推薦にもとづき学長が委嘱する。

4 クリニック長の任期は2年とし、重任を妨げない。

(クリニック指導教員)

第7条 クリニック指導教員は、クリニック長を補佐して、クリニック運営業務全般に従事するとともに、栄養相談活動を分担する。

2 クリニック指導教員は、クリニック長とともに、クリニック研究員及び研修員に対する助言・指導を行い、その責任を負う。

3 クリニック指導教員は家政学部の専任教員で、かつ管理栄養士免許取得者の中からクリニック長の推薦にもとづき、運営委員会の議をへて学長が委嘱する。

4 クリニック指導教員の任期は2年とし、重任を妨げない。

(クリニック指導員)

第8条 クリニック指導員は、クリニック長、クリニック指導教員とともに、栄養相談活動を分担し、併せて相談活動に付随する諸業務に従事する。

2 クリニック指導員は、管理栄養士免許取得者で、かつ原則として5年以上の管理栄養士としての実務経験があるものの中から、運営委員会の議を経てクリニック長が推薦し、学長の申し出にもとづき、学園長の承認を得た者について、理事長名で雇用契約を締結する。

(クリニック・スタッフ)

第9条 クリニック・スタッフは、クリニック長、学部事務センター課長の監督のもと、クリニック運営業務全般に従事し、併せて栄養相談活動に付随する諸業務を行う。

2 クリニック・スタッフは、管理栄養士免許取得者（取得見込みの者を含む。）とする。

(クリニック研究員)

第10条 クリニック研究員は、クリニック長、クリニック指導教員、クリニック指導員とともに、栄養相談活動を分担することができる。

2 クリニック研究員は、原則として京都女子大学及び京都女子大学短期大学部の専任教職員で、クリニック長が推薦し、運営委員会の議を経て、学長が委嘱する。

3 クリニック研究員の任期は1年とし、重任を妨げない。

(クリニック研修員)

第11条 クリニック研修員は、原則として本学大学院生または卒業生であり、かつ管理栄養士免許取得者でクリニック長が認めた者とする。

2 クリニック研修員は、クリニック長及びクリニック指導教員の指導・監督のもとに、栄養相談活動に従事することができる。

3 クリニック研修員の研修期間は1年とする。

(運営委員会)

第12条 クリニックの適正かつ円滑な運営を図るため、栄養クリニック運営委員会（以下「運営委員会」という。）を設ける。

(運営委員会の構成)

第13条 運営委員会は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) 家政学部長
- (2) 食物栄養学科主任
- (3) クリニック長
- (4) クリニック指導教員の中より、クリニック長の指名する者1名
- (5) クリニック指導員（但し、複数の場合はクリニック長の指名する者1名）
- (6) 教務部長
- (7) 総務部長
- (8) 教務部次長

(任期)

第14条 前条第4号及び第5号に定める委員の任期は1年とし、重任を妨げない。

2 前項の委員に欠員が生じたときは、直ちに補充するものとし、その任期は前任者の残任期間とする。

3 前条第4号及び第5号を除く委員の任期は、それぞれの在任中とする。

(委員長)

第15条 委員長は教務部長をもってあてる。

(運営委員会の運営)

第16条 委員長は運営委員会を招集し、その議長となる。

2 運営委員会は委員の過半数の出席により成立し、出席者の過半数の同意により議事を決する。

3 委員長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(運営委員会の審議事項)

第17条 運営委員会は次の事項を審議する。

- (1) クリニックの管理運営に関すること
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動の基本方針に関すること
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関わる基本方針に関すること
- (4) クリニック指導教員、クリニック指導員、クリニック研究員の選任に関すること

(5) 他の部局との連携に関する事項

(6) その他、クリニックの業務に関する基本的事項

(専門会議)

第18条 第3条の事業を円滑に行うため、運営委員会のもとに専門会議を設ける。

2 専門会議は次の各号に定める委員をもって構成する。

- (1) クリニック長
- (2) クリニック指導教員
- (3) クリニック指導員
- (4) 食物栄養学科主任
- (5) 学部事務センター課長

3 専門会議はクリニック長が議長となって議事を運営する。

4 クリニック長は必要に応じて、関係職員に出席を求めて、説明又は意見を聞くことができる。

(専門会議の審議事項)

第19条 専門会議は次の事項を審議する。

- (1) 健康・栄養指導、啓発活動に関する事項
- (2) 健康・栄養指導、啓発活動担当者の業務分担並びに連絡調整に関する事項
- (3) クリニック研究員及び研修員の指導に関する事項
- (4) その他、健康・栄養指導、啓発活動に必要な具体的事項

(事務の所掌)

第20条 クリニックの事務は、教務部学部事務センターがこれを所掌する。

(機密の保持)

第21条 健康・栄養指導、啓発活動担当者及びクリニックの業務に関与する者は、職務上知り得た相談者の秘密を他に漏らしてはならない。

2 その他、倫理に関わる事項については、「京都女子大学栄養クリニック倫理綱領」を遵守するものとする。

(改廃)

第22条 この規則の改廃は、大学評議会の議を経て、学長がこれを行う。

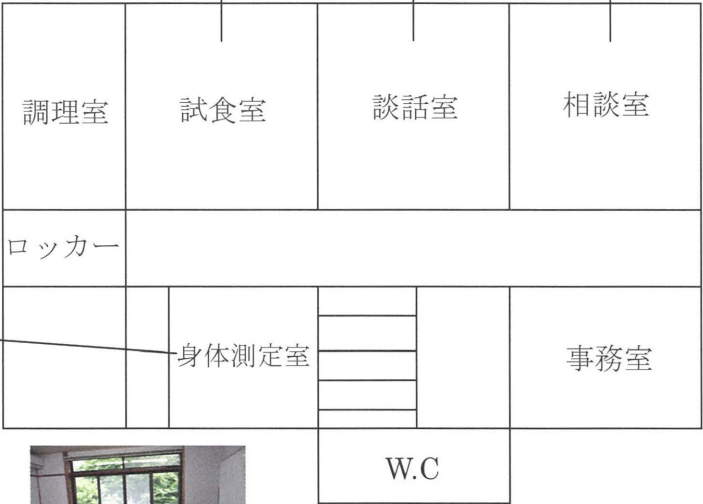
附 則

この規則は、平成20年4月1日から施行する。

【栄養クリニック施設 紹介】



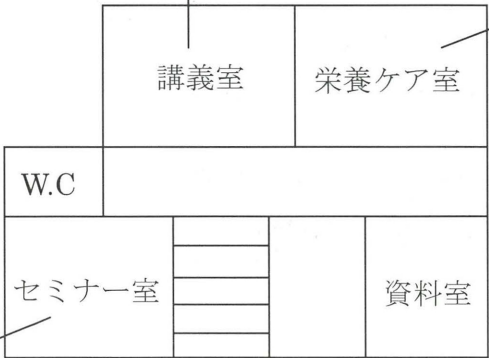
1 F



入口



2 F



【京都女子大学 栄養クリニック職員】

■ 栄養クリニック長（医師）

担当科目・研究分野

田中 清 家政学部教授

臨床病態栄養学・骨粗鬆症、内分泌代謝学

■ 栄養クリニック指導教員（管理栄養士）

担当科目・研究分野

木戸 詔子 家政学部教授

臨床栄養学、臨床調理学・食品蛋白質機能工学

中山 玲子 家政学部教授

栄養教育論・脂質栄養生化学、栄養教育（食育）

宮崎 由子 家政学部教授

応用栄養学、栄養カウンセリング論・食品免疫機能

■ 栄養クリニック指導員（管理栄養士）

樹山 敏子 元京都府立洛南病院給食課長

高岡 宏子 元京都桂病院栄養科科長

■ 栄養クリニックスタッフ（管理栄養士）

小川 蓉子 ラボラトリー・スタッフ



編集後記

平成20年度より、栄養クリニックが大学施設機関として認可を受け、大学内外の多くの方々の御指導、ご協力を得て7月から活動を開始し、このたび本活動報告（2008年度版）を出版することができましたこと、関連の皆様に厚く御礼申し上げます。

6月まではR研究棟の改修工事のため、B校舎分室の一部をお借りして、スタッフ一同、7月の開所式を目指し、手探り状態で企画を行いました。開所後の主な内容は、本文に記載の通りです。大きな事業のうち、料理教室、研究会、講演会、生涯学習については、初年度としては、ほぼ達成できたかなと思います。子育て支援の事業には着手することができず、食育活動も学園の一部を対象としたものとなりました。これは、次年度の課題とし改善努力をいたしたいと思います。7月開設以来、追われるように事業を実践してきましたが、徐々にリピーターが増え、当クリニックの企画を楽しみにしていただいている利用者の方々からの温かい御意見に、スタッフは随分励まされました。それから、本報告書にあるように、報道機関からの取材が予想以上に多かったことも励みになりました。しかし、もっとも大きな事業として想定していた食事診断や栄養相談の利用者は意外と少なかったこと、初年度であったため、学生ボランティアが限定された学生であったことが、今後の検討課題です。

当栄養クリニックが、より広く地域住民に活用していただける「教育研究機関」としての役割を果たすことができるように、次年度より食物栄養学科の指導教員を増員して対応したいと考えております。今後の当施設のあり方について、皆様からの貴重な御意見を拝聴できれば幸いです。

(木戸詔子)

編集委員会 編集委員長 田中 清 編集委員 木戸 詔子 中山 玲子 宮崎 由子 事務担当 小川 蓉子	平成21年3月15日発行 発行 京都女子大学栄養クリニック 編集責任者 田 中 清 住所 〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35 TEL 075-531-2136 FAX 075-531-2153 URL: http://www.kyoto-wu.ac.jp/daigaku/kyoiku/eiyouclinic
--	---